

高岡市民病院 放射線科超音波画像診断装置仕様書

1 内容

現存する超音波画像診断装置を更新するにあたって、新たに導入する超音波画像診断装置の機器一式の最低構成内容は、下記のとおりとする。

機器名	数量
①超音波画像診断装置 本体	1 式
②電子コンベックス探触子	1 本
③電子リニア探触子	1 本
④電子セクタ探触子	1 本
⑤印画用白黒プリンタ	1 台

その他上記の構成を網羅するために必要な付属機器・部品及び後述する性能・機能要件に必要な付属品類については、適宜構成に追加すること。

2 機器性能・機能の要件

① 超音波画像診断装置 本体

装置サイズ 幅 600 mm、奥行き 1,000 mm、高さ 1,700 mm程度

※高さは最大高をもって仕様を満たすこと。

観察モニタ 有機ELDもしくは液晶モニタ (22 インチ程度)

消費電力 900VA 程度

D I C O M通信 要

走査方式 電子コンベックス、電子リニア、電子セクタの各方式による検査が可能であること。

プリセット機能 要

必要機能 エラストグラフィ、Bモード、Dモード等、基本的な計測・解析機能を有していること。

その他 本体はキャスターを有し、容易に移動可能なものであること。

液晶タッチパネルからのメニューコントロールが可能であること。

②～④ 探触子

コンベックス探触子 腹部領域 周波数レンジ 6.0～1.0MHz 程度

		視野角 70° 程度
リニア探触子	表在領域	周波数レンジ 18.0~5.0MHz 程度
		視野幅 38mm 程度
セクタ探触子	循環器領域	周波数レンジ 5.0~1.0MHz 程度
		視野角 120° 程度

- ⑤ 白黒プリンタ 100 mm程度の幅のロール型感熱紙を使用するものであること。

4 その他要件

(1) 搬出入、工事、据付、調整

- ・装置の搬出、搬入、工事、据付、調整にあたっては、当院の診療業務に支障を来さぬよう、日時等について十分な協議を行ったうえで実施すること。
- ・機器の搬出入に際し、梱包、養生等が必要となった場合には、その費用を含むこと。また、梱包材、養生材については受注者が撤去し、作業終了後には速やかに原状復帰を行うこと。
- ・設置場所は、装置や付属品も含め、本院が指定した場所に設置すること。
- ・正常かつ有効に稼働するため、必要な処置、調整を行うこと。
- ・装置の初期設定については、必ず担当者と相談のうえ実施すること。

(2) 機器の導入

- ・納入後、装置の直接的な使用者に対し、機能の操作法及び保守管理について、必要な教育を行うこと。また、ソフトウェアの更新等、都度必要な情報を提供すること。

(3) その他

- ・納入しようとする機器は新品であり、1年以上の保証期間を有すること。
- ・サポート拠点を北陸に置き、故障の際には即日一次対応が可能であること。
- ・見積には、本院の医療情報データシステム（PACS等）への接続に係る必要な費用を含むこと。
- ・購入後、本院が使用を継続する間の探触子の故障に係る対応方法について、予め明示すること。
- ・装置の構造及び材質に起因する重大な故障については、保守期間後も納入者の責により、修理等の対応を行うこと。その費用については、納入者の負担とすること。